

6. CO₂センサーはどこに置けばいいの？

モニタリング調査から、次の3種類の場所に設置すると**不正確な測定値が表示される**ことがわかりました！これら3種類の場所以外であれば、どこに設置しても濃度はほとんど同じであることも判明しました。

1 特にCO₂が溜まりやすい場所

→過大な値が表示されます



人の息が直接かかる場所



燃焼物がある場所



ビールサーバーの近く

2 外の空気にさらされる場所

→過小な値が表示されます



窓の近く



出入口の近く



空気取入口の近く

3 風や温湿度の変化がある場所

→CO₂センサーの精度が落ちます



常に風がかかる場所



温度が大きく変化する場所



湿度が大きく変化する場所

モニタリング協力店の声



ビールサーバーの上に置いていたが、CO₂濃度の数値が高くて悩んでいた。設置場所を変えたら、他の場所のセンサーと同じくらいの数値になったので安心しました！

お客様に見えやすいうように置いていたつもりが、呼気がかかっており、それだと正確に測れていないことがよく分かった。